

Isotope News 投稿規定

2023年6月1日 一部改定

1. 目的

本誌は、当協会が発行する隔月刊の会員向け広報誌です。1952年の創刊以来、国内外における最新のアイソトープ・放射線の利用に関する記事や解説等を編集委員会が企画・立案・編集し、読者に有益となる記事を豊富に集め掲載しています。また、本誌を更に充実させるため本目的に沿った有益な投稿を受け付けております。

2. 投稿カテゴリー及び掲載頁数

巻頭言以外すべての掲載欄で投稿を受け付けます。

「7. 投稿カテゴリー」をご参照ください。

3. 投稿方法及び送付先

原稿は word 形式の文書を E-mail に添付して、下記宛先へ提出してください。

宛名：Isotope News 編集委員会事務局

E-mail：enews@jrias.or.jp

4. 掲載の決定

①投稿原稿は編集委員会が審査にあたり、掲載可否を決定します。

②審査の結果、表現や体裁、ページの削減等をお願いすることがあります。

③個人を誹謗中傷する等公序良俗に反するもの、不正確・未確認な記述のあるもの、表現が偏っているもの、既に企画・編集を進めている内容と重複するもの、会員読者が理解困難である等と編集委員会が判断したものは、掲載をお断りすることがあります。

④編集委員会に掲載の可否を決定した後は、異議申し立て及びお問い合わせには対応いたしかねますのであらかじめご了承ください。

5. 原稿料

本誌掲載による謝礼（原稿料）はありません。

6. 著作権

①他の著作物から図表等を転載する場合には、ご自身で転載申請を行ってください。

②本誌に掲載された記事の著作権は日本アイソトープ協会に帰属するものとします。本誌に掲載された記事の全部又は一部を他の出版物に転載又は利用をする場合は、当協会の承認を必要とします。

7. 投稿カテゴリー

*「展望」「利用技術」は顔写真と経歴プロフィール付き

掲載欄	概要	字数
展望*	RI・放射線に関する最近注目の新研究について、その現状と将来の展望を他分野の RI・放射線利用者に分かりやすく紹介	6,670 字 (23 字× 290 行)；4 頁
利用技術*	RI・放射線を用いた新技術について、他分野の RI・放射線利用者に分かりやすく紹介	3,220 字 (23 字× 140 行)；2 頁 6,900 字 (23 字× 300 行)；4 頁
Tracer	当分野での時事的な話題、論文等の文献、利用状況、法改正、事故等についての解説	3,220 字 (23 字× 140 行)；2 頁 6,900 字 (23 字× 300 行)；4 頁
こーひーぶれいく	RI・放射線分野の方々によるエッセイ。趣味、ペット、特技、思い出話等	1,540 字 (22 字× 70 行)；1 頁
訪問	国内外の RI・放射線関連施設の訪問記。施設と設備、その歴史、社会的役割、業務・研究内容、そこで働く人々、RI・放射線の管理に関する事柄	6,900 字 (23 字× 300 行)； 写真 8 枚含・4 頁
私の RI 歴書**	永年 RI・放射線関連の仕事に携わってこられた方による、その経験や当時の状況紹介、エピソードを交えた「生きた技術史・研究史」	7,130 字 (23 字× 310 行)；4 頁 **顔写真付き
放射線・RI 塾	青少年や一般市民を対象とした科学技術の普及啓発活動に役立つ内容や、活動の実践例等	3,200 字 (23 字× 140 行)；2 頁 6,900 字 (23 字× 300 行)；4 頁
自由空間	RI・放射線に限らず、科学全般に関する話題や、問題になっている事柄等への意見や雑感	3,220 字 (23 字× 140 行)；2 頁
モニタリングポスト	講演会、学会、シンポジウム等の内容報告	3,220 字 (23 字× 140 行)；2 頁
実験室メモ	RI・放射線の取扱いに際して簡単に役に立つ設備・器具、方法、アイデア等を紹介	1,380 字 (23 字× 60 行)；1 頁 3,220 字 (23 字× 140 行)；2 頁
本棚	本誌読者に役立つ新刊の図書、視聴覚教材等の内容紹介・書評	1,750 字程度(25 字× 70 行)；1 頁